

### 資料3 各都道府県の公立高等学校の再編基準

#### 1 学校規模による再編基準

- 学校規模による再編基準を定めている都道府県数は下表のとおりである。なお、都道府県によっては、学科や離島や山間部など地域の事情により再編基準を数パターン設けているところもある。

再編条件	2学級を維持できないと再編	3学級を維持できないと再編	4学級を維持できないと再編
都道府県数	18	9	10

※ 再編基準を数パターン設けている場合はすべて含む。

- 他にも学校規模による再編基準としては、「適正規模を維持できない、または維持するために再編実施」としている都道府県が11府県ある。
- しかし、ほとんどの都道府県において、学校規模が再編基準に達していると見られる高等学校がある。
- 募集定員による再編基準は設けているものの、「学校や地域の状況を考慮したうえで、再編統合や募集停止を検討する。」としている都道府県が多い。
- 具体的には、
  - ・ 再編後の生徒の通学利便性や地元中学校からの入学率を総合的に勘案すること
  - ・ 再編統合や募集停止を検討する場合は、学校や地域関係者から意見を聞きながら進めることとしている。
- 学級減により本校としての条件を満たさなくなった場合は、分校やキャンパス校にして学校を維持するとしている都道府県は20である。ただし、分校として維持する場合にも志願及び入学の状況等について条件を設けている。

#### 2 募集定員によらない再編基準

- 募集学級数を特に定めていない都道府県は9である。

- その場合の再編整備の目的としては、
  - ・ 新しいタイプの高校へ改編するなど特色ある学校づくりを計画的に進めるため
  - ・ 多様で柔軟な新教育システムの構築を目指した高校の適正配置を実現するため
  - ・ 中学生の志望動向、地域の状況・特性等を十分に考慮した適正な生徒募集を実現するため
  - ・ 各通学区域間の学校バランスを取るためなどである。

- 対象校の選定については
  - ・ 特色ある学校の地域バランス
  - ・ 志願状況
  - ・ 地域的な近接性
  - ・ 交通の利便性
  - ・ 施設状況
  - ・ 地域の取組み実績等を総合的に勘案して決定している。

### 3 志願・入学者数による再編基準

- 小規模校において、生徒数の減少や他地区への流出が原因で、志願者が少なく入学者が募集定員を下回る状況が続く場合は、望ましい教育環境を維持できないとして、再編統合を行うとしている都道府県もある。

### 4 高等学校が再編基準に達した場合の対応例

- ① 地域住民の意向を反映して、対応策を検討する。
  - ・ 当該校への地域の子どもの進学率や当該校に対する地域の支援等により柔軟に対応
- ② 統廃合の決定までにいくつかの段階を踏む。
  - ・ 一定の条件で分校化（校舎化、キャンパス化）
  - ・ 分校として存続するための条件も満たせない場合、募集停止（すべての生徒が卒業後、閉校）
- ③ 該当する地域の子どもに対する支援を示す。
  - ・ 奨学金制度や交通費補助制度

都道府県立高校の再編基準と平成24年度の学校規模の現状

	学科等の条件	再編基準					平成24年度の学校規模 ※破線囲みは、「望ましい規模」としている学級数										
		2学級を維持できないと再編	3学級を維持できないと再編	4学級を維持できないと再編	適正規模を維持するため再編	特に定めがない	1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級	9学級	10学級	11学級以上
北海道			○				42	43	13	37	20	24	12	35	1		
青森県		○					7	14	21	8	7	14	8	11			
岩手県		○					3	13	12	6	11	14	5	1			
宮城県		○					1	6	11	8	13	10	18	5		1	
秋田県		○					1	5	13	8	10	11	3				
山形県		○					4	6	8	7	10	7	5				1
福島県		○					8	16	9	7	11	14	12	11			
茨城県			○					2	8	16	19	19	19	10			
栃木県				○	○					14	20	17	6	2			
群馬県				○	○		8	5	10	14	12	10	7				
埼玉県	普通科				○												
	専門学科						1	2	6	11	37	25	29	24	6	1	
	総合学科																
千葉県			○			2	6	20	16	18	12	43	12	1	1		
東京都	35~40人学級					○	3	5	1	8	28	64	36	30			
神奈川県					○	○			3	8	45	56	27	12	2		
新潟県	35~40人学級				○	○	2	7	5	18	16	7	11	9	2	3	
富山県			○				1	3	6	10	7	5	6	2			
石川県		○						5	5	6	8	5	3	4	2	2	
福井県	30~36人学級			○			1		2	7	9	2	1	3	3	1	
山梨県		○							4	3	5	3	14	1			
長野県		○					2	4	19	15	10	14	14	4	2		
静岡県						○	2	5	8	13	12	32	9	11	4	3	
岐阜県						○	1	6	10	9	9	11	10	3	4		
愛知県					○		1	3	4	6	15	38	22	38	33	1	
三重県		○						3	5	4	6	11	10	11	4		
滋賀県					○				4	8	9	14	5	3	1	1	1
京都府	学年制				○		2	2	7	2	6	12	10	7	6	4	
	単位制																
大阪府						○		1		1	14	34	37	41	23	5	
兵庫県	普通科																
	総合学科	○					5	5	10	6	16	34	33	23	8	2	
	専門学科																
生徒減少地域																	
奈良県						○	1	3	2	1	10	3	6	4	3	1	
和歌山県		○					4		2	5	5	6	5	5	2	1	1
鳥取県						○		1	3		5	8	7	4			
島根県		○					4	4	9	10	2	4	4				
岡山県			○	○				1		16	9	3	9	11	4		
広島県		○	○	○			11	8	9	7	12	13	11	15	2		
山口県		○		○			6	7	9	23	4	4	3	2			
徳島県		○					2	4	5	3	7	5	2	7			
香川県				○					6	4	6	5	8	3			
愛媛県		○					3	8	13	4	3	3	4	9	5		
高知県		○					2	8	3	8	4	3	5	1			
福岡県						○				18	18	21	12	15	8	9	1
佐賀県		○						1	10	8	5	8	2	2			
長崎県		○					3	7	7	11	6	8	9	4			
熊本県		○					4	4	6	3	12	8	8	2	6	4	
大分県		○					4	4	4	10	5	10	5	3			
宮崎県			○	○					6	6	7	7	6	1	2	1	
鹿児島県		○						14	14	13	6	6	5	12	1		
沖縄県		○						3	5	2	6	13	7	11	6	4	2